

入院診療計画書（大腸内視鏡的粘膜切除術・ポリペクトミーを受けられる方へ）

ID番号 @PATIENTID

氏名

@PATIENTNAME

様

@PATIENTWARD

病棟

@PATIENTROOM

号室

病名（他に考える病名）

担当医師 @USERNAME

印

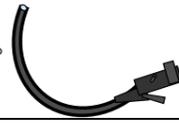
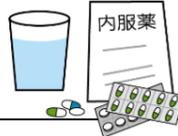
担当看護師

担当薬剤師

症状

その他の担当者名 担当栄養士

@SYSDATE

月日	月 日		月 日
経過	治療日		退院日
	治療前	治療後	
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病気について理解できる。</li> <li>・検査の必要性と注意点について理解できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・痛みや症状を伝えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・退院後の生活の注意点が理解できる。</li> </ul>
検査			<ul style="list-style-type: none"> <li>・血液検査をします。</li> </ul>
治療	治療の順番が来ましたら無理のない方法で内視鏡室へ移動します。 終了後、車椅子で帰宅します。 		
観察	<ul style="list-style-type: none"> <li>・便の状態を観察してください。</li> <li>*カスが混じらない黄色・透明水様便が治療の目安です。</li> <li>・入院後体温・脈拍・血圧を測定します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検査前後に出血や痛みがないか確認します。</li> <li>・体温・脈拍・血圧を測定します。</li> </ul>	
注射	<ul style="list-style-type: none"> <li>・点滴をします。</li> </ul> 		<ul style="list-style-type: none"> <li>・血液検査の結果や、食事後の症状を確認してから点滴を抜きます。</li> </ul>
内服	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指示された朝の薬を内服したか確認します。</li> <li>・昼の薬は指示された薬のみ内服してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夕の薬は指示された薬のみ内服してください。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段通り内服してください。</li> </ul>
食事	<p style="color: red; text-align: center;"><b>絶食です。</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水・お茶のみ飲むことができます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝から食事ができます。</li> </ul>
行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制限はありません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・翌朝までベッド上安静になりますが、トイレに歩くことは可能です。</li> </ul>	
説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師が入院時の説明と治療の前処置の説明を行います。</li> </ul> 	<p><b>1. 排便コントロール</b></p> <p>1) 食物繊維の多い野菜は、やわらかく調理するかよく噛んで摂取する。</p> <p>2) 消化の良いものを摂取する。(お粥、うどんなど)</p> <p>3) 乳酸菌を摂取する。                      4) 指示された下剤を使用する。</p> <p><b>2. 血圧のコントロール</b></p> <p>血圧が高いと出血のリスクが高まります。</p> <p>血圧のお薬を飲んでいる方は、自己中断せず、医師の指示を守って服用するようにしましょう。</p> <p><b>3. アルコール、たばこ、炭酸飲料、香辛料、冷たいもの、揚げ物は控える</b></p> <p>腸管に刺激を与えるので控えましょう！</p> <p><b>4. 激しいスポーツや重い荷物の持ち運びなどのお腹に力が入る動作、長距離の運転、長風呂は、ポリープを切除してから2週間は控えましょう。切除した傷から出血する可能性があります。</b></p> <p><b>5. ストレスをためない</b> リフレッシュを心掛けてください。睡眠を十分にとりましょう。</p> <p><b>6. その他</b> 重いものを持ち上げたり、排便時にいきんだりすると、血液の流れがよくなり、出血の危険性が高くなります。</p> 	 <p>便をした時に血が混ざっていた場合や、お腹の痛みが続く場合、発熱や悪寒がある場合はガマンせずに病院に連絡してください。</p> <p>内服薬は医師の指示通り、用法・用量を守って内服しましょう。</p> <p><input type="checkbox"/>抗凝固剤（                      ）を内服されている患者さんは、（      月      日）から内服して下さい。</p>

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。  
 注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。  
 注3) 特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等様式の変更が直ちにできない場合、食事の欄に記載してもよい。

特別な栄養管理の必要性
<input checked="" type="radio"/> 有    • <input type="radio"/> 無

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名：	続柄：
-----	-----